

問題：八王子で一番高い場所はどこでしょう？

有名な 高尾山 でしょうか、それとも 陣馬山 でしょうか？

答え：醍醐丸 (八王子市境において標高 862.7m)

八王子ガイドマップ(平成 15 年 9 月八王子市発行、有償)を開いてみると、高尾山の山頂の標高は 599m、陣馬山の山頂の標高は 857m です。それよりのわずかに高いのが八王子市・檜原村・藤野町の 3 市町村(2 都県)の境にある醍醐丸の山頂で 867m となっています。

醍醐丸の山頂の標高は 867m ですが、八王子市の最高標高は、ガイドマップの八王子の地勢にも書かれているように、862.7m となっています。これは、3 市町村の境が頂上よりも少し下(南東側)にあるためです。また、醍醐丸は八王子で最も西の場所でもあるのです。

醍醐丸は関東ふれあいの道(富士見のみち)のコースの中にあり、陣馬山の登山口である和田峠から陣馬山方向とは反対側の林道を進み、左に登って行きます。和田峠から歩いて約 25 分で醍醐峠、更に 15 分程度で醍醐丸です。醍醐丸にはベンチと道標があり(標高は書かれていない)、手作りの看板が八王子最高峰であることを偲ばせています【写真】。



醍醐丸の「丸」というのは山や丘のピークを示す古語で、八王子付近では杉の丸・茅丸・萩の丸などがあります。明治時代に政府から各村に命じて作成させた皇国地誌「南多摩郡上恩方村誌」(明治 11 年)では、『醍醐山』として掲載されていますが、それが現在ののように『醍醐丸』と呼ばれるようになった時期については不明です。

ちなみに八王子で一番低い場所は、大塚と多摩市の境の大栗川で、標高は 63.0m です。

このコラムは、中央電子(株) (<http://www.cec.co.jp/CEC/freeway/daigomaru/>) のサイトからの引用に加筆修正を加えたものです。